

スケジュール

2012年10月20日(土) 東京大学本郷キャンパス

○講演会・パネル討論○

14:30-17:00 「日本の持続的成長に向けたエネルギー戦略
～創エネ、省エネ、それとも～」 工学部2号館4階 241講義室

モデレータ：大崎 博之 氏（東京大学）

創エネ的観点

光子・電子を無駄なく利用する近接場光利用技術の新展開

八井 崇 氏（東京大学）

省エネ的観点

節電を梃子にした持続的成長エコシステムへのシナリオー経済なき道徳は寝言ー

江崎 浩 氏（東京大学）

制度・社会的観点

非連続な変化の重要性とエネルギー市場に起きつつあること

村上 敬亮 氏（経済産業省資源エネルギー庁）

休憩（17:00-17:15）

17:15-18:00 同窓会 総会 工学部2号館4階 241講義室

2011年度事業報告・決算承認の件
2012年度事業計画・予算・役員承認の件
同窓会活性化ワーキンググループからの報告 他

18:00-19:30 同窓会 懇親会 工学部2号館3階 電気系会議室1

講師プロフィール

八井 崇(やつい たかし)氏

東京大学大学院工学系研究科電気系工学専攻 准教授

1995年慶應義塾大学理工学部電気工学科卒業。2000年東京工業大学大学院総合理工学研究科電子システム専攻博士課程修了(博士(工学)取得)、近接場光を用いた大容量光ストレージの研究を行う。2000年～2003年JST・ERATO大津局在フotonプロジェクト 研究員、2003年～2008年JST・SORST ナノフォトニクスチーム研究員を経て、2008年より現職。近接場光(ドレスト光子)を用いたデバイス・加工の研究を展開している。

江崎 浩(えさき ひろし)氏

東京大学大学院情報理工学研究科電子情報学専攻 教授

1987年九州大学工学部電子工学科修士課程了。同年4月(株)東芝入社。1990年より2年間 米国ニュージャージ州ベルコア社、1994年より2年間 米国ニューヨーク市コロンビア大学にて客員研究員。1994年ラベルスイッチ技術のもととなるセルスイッチルータ技術を IETFに提案し、その後、セルスイッチルータの研究・開発・マーケティングに従事。1998年10月より東京大学大型計算機センター助教授、2001年4月より東京大学情報理工学系研究科助教授。2005年4月より現職(東京大学情報理工学系研究科 教授)。WIDEプロジェクト代表。MPLS-JAPAN代表、IPv6普及・高度化推進協議会専務理事、JPNIC副理事長、ISOC(Internet Society)名誉理事(Emeritus Board of Trustee)、日本データセンター協会 理事/運営委員会委員長。工学博士(東京大学)。

村上 敬亮(むらかみ けいすけ)氏

経済産業省資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギー対策課長 新エネルギー等電気利用推進室長
再生可能エネルギー推進室長

1990年東京大学教養学科卒 同年通商産業省入省。湾岸危機対応、製造物責任法立法作業等に携わった後、約10年間連続してIT政策を担当。ミシガン大学大学院留学を挟んで、著作権法/不正競争防止法改正、コンテンツファンド創設、ITスキル標準策定、電子タグの普及、政府調達改革などを担当。その後、2005年に国家エネルギー戦略の起草に従事。大臣官房会計課を経て、再度IT政策の現場に戻り、2008年にコンテンツ課長。2009年に地球環境対策室長としてCOP15、COP16を担当した後、2011年から新エネルギー対策課長として、再生可能エネルギーの固定価格買取法の施行に従事。

大崎 博之(おおさき ひろゆき)氏

東京大学大学院新領域創成科学研究科 先端エネルギー工学専攻 教授

1983年東京大学工学部電気工学科卒業、1988年同大学大学院工学系研究科電気工学専門課程博士課程修了。プラズマ・核融合の研究を行う。1988年東京大学工学部電気工学科助手、超電導応用および磁気浮上技術、リニアドライブシステムの研究に従事。1989年同講師、1993年同助教授、1999年東京大学大学院新領域創成科学研究科先端エネルギー工学専攻助教授、2004年9月より現職。超電導技術の電力・輸送・産業機器応用、マグネット応用の研究を展開。2011年からはIEC TC77国際議長としても活動。